

令和7年1月20日

市政記者クラブ 様

住宅都市局リニア関連都心開発部
都心まちづくり課

担当：山岡、宮嶋

電話：972-2947

「久屋大通（南エリア）再整備構想（案）」の意見募集の実施について

本市では、「栄地区グランドビジョン～さかえ魅力向上方針～」に基づき、久屋大通の再生に向けて検討を進めています。

この度、これまでの検討を踏まえ「久屋大通（南エリア）再整備構想（案）」を取りまとめましたので、市民のみなさまに広く知っていただくとともに、ご意見をいただくための市民意見募集を実施いたします。

記

1 「久屋大通（南エリア）再整備構想（案）」の概要

※別添冊子（概要版）をご覧ください

2 資料の閲覧・配布場所

名古屋市公式ウェブサイト、各区役所情報コーナー・支所、市民情報センター、名古屋都市センター、住宅都市局都心まちづくり課 等

※名古屋市公式ウェブサイト

<https://www.city.nagoya.jp/jutakutoshi/page/0000181920.html>

※閲覧は本編及び概要版、配布は概要版のみとなります。



3 意見募集

募集期間：令和7年1月20日（月）から令和7年2月18日（火）まで

提出方法：郵便、FAX、電子メールまたは直接持参にて提出

提出先：名古屋市住宅都市局都心まちづくり課（電話：052-972-2778・2746）

郵便：〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

FAX：052-972-4171

電子メール：a2768@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp



概要版

久屋大通 南エリア

再整備構想(案)
事業化に向けた基本的な考え方

北エリア

都会の安らぎ空間

テレビ塔エリア

観光・交流空間

南エリア

にぎわいの空間

名古屋市

南エリアの課題

都心部においてまとまった規模の緑に囲まれた貴重なオープンスペースであり、週末には多種多様なイベントが開催されるなど、名古屋の象徴となる空間として多くの方に愛される一方で、以下のような課題を抱えています。

にぎわい



電源・排水設備の不足



平日・夜間の利用が乏しい広場

憩い



無機質な広場



見通しを遮る樹木等の密生

回遊性



道路による広場の分断



沿道との高低差による隔たり感

再生にあたり踏まえる視点

多様な人を惹きつける魅力の向上

- 都会性とゆとりが共存する栄地区の特徴を活かし、公共空間が多様なニーズに応えるサードプレイスとなり、市民の心豊かな生活の支えとして貢献



持続可能なまちづくり

- 地元市民や周辺事業者と連携した、環境・社会・経済が調和した持続可能なまちづくりの推進



新たな価値を創造するウォークブルなまちづくり

- 官民の公共空間を人中心の空間に転換し、人々の出会いや交流を通じたイノベーションの創出や豊かな生活の実現



デジタル技術を活用した機動的なまちづくり

- デジタル技術を活用した、都市の構造再編や利便性向上等の社会課題解決の活動実践の場として公園等の公共空間の利活用



再整備コンセプト

「新たな創造が生まれるウォーカブルタウンのコア」

～多様な人が集まる刺激と居心地～

後世に受け継ぐべき視点

名古屋を発信するシンボル

- 名古屋を代表するイベント空間
- 名古屋の顔となる良好な都市景観

戦災復興のレガシー

- 南北に連なるグリーンインフラ
- 都心の貴重なオープンスペース



新たに導入する視点

日常的なにぎわい

歩きたくなるまちの回遊性

都心の憩い

整備の方向性

毎日にぎわう空間

- イベントを開催しやすい空間の整備
- 新たな交流を生み出す空間の整備
- 日常的に訪れたい空間の形成



まちを歩きたくなる空間

- 公園と沿道が呼び合う空間づくり
- 歩きたくなる魅力的な空間の形成
- 快適に歩ける空間の整備



都心の憩いとなる空間

- 自然を感じられる空間の整備
- 居心地よく過ごせる空間の整備
- 良好な都市景観の形成

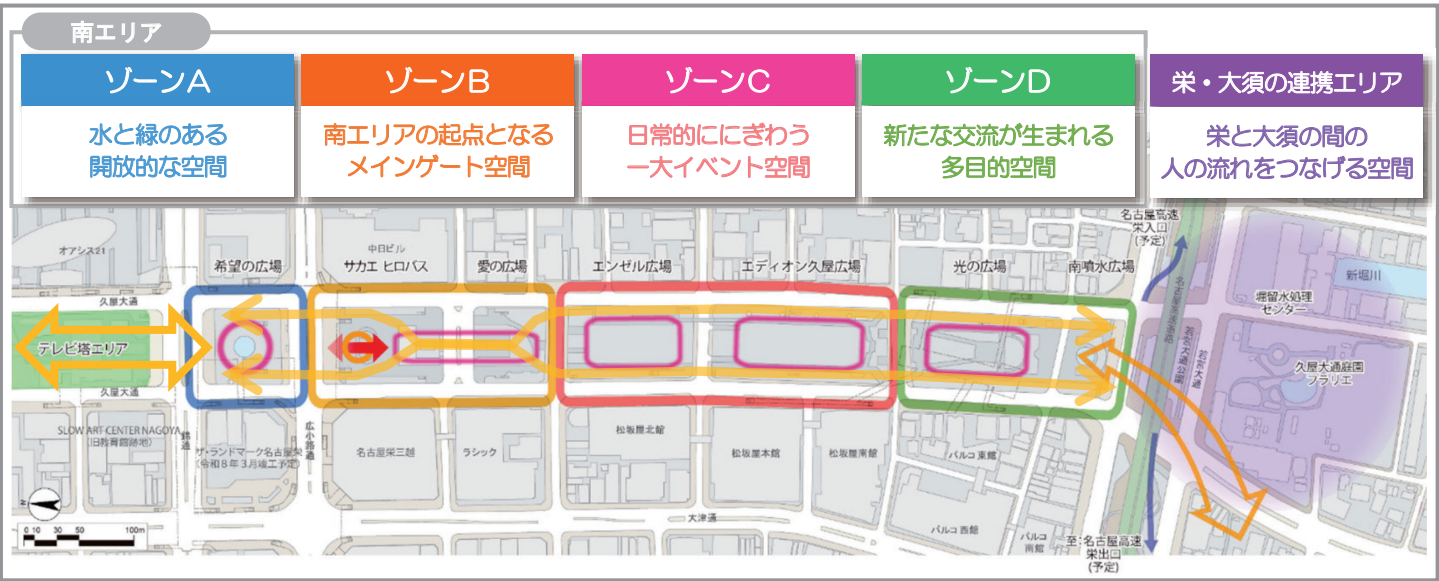


安心・安全な公共空間

- 災害対策・防犯機能の強化
- 自然環境を活かした空間の継承発展
- 多様な人を受け入れる空間の整備



各ゾーンの整備の方向性



希望の広場
水と緑のある開放的な空間

栄地区の中心として、行き交いやすく、活気のあるシンボル空間とします。

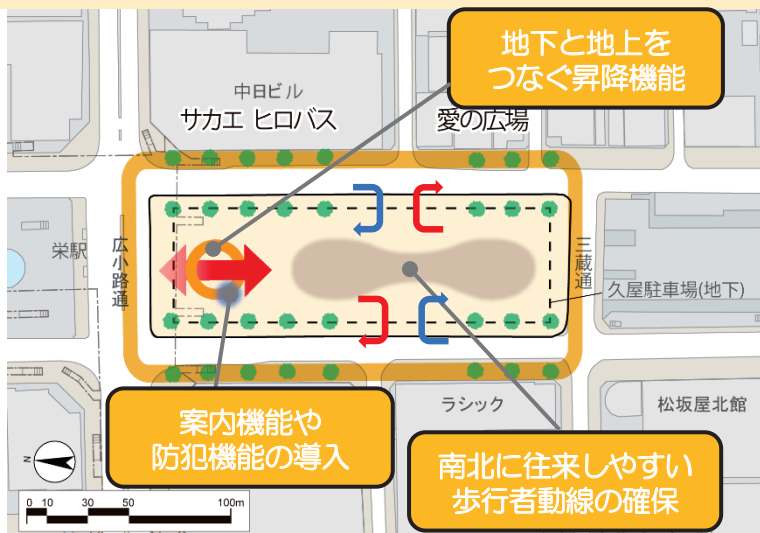
あわせて、水景やゆったりとくつろげる木陰の空間を確保することで、誰もが居心地よく利用できる広場空間を創出します。



ゾーン B サカエ ヒロバス、愛の広場
南エリアの起点となるメインゲート空間

来訪者を地下街から地上の広場へわかりやすく誘導し、南エリアをはじめ、栄地区への新たな人の流れを生むきっかけとなる空間とします。

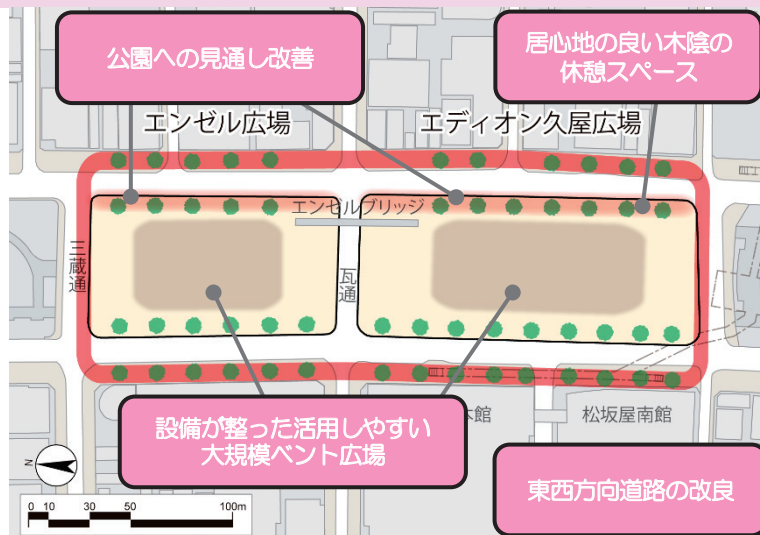
あわせて、店舗などの利便施設がにぎわいを生む滞留空間を創出します。



日常的ににぎわう一大イベント空間

市内外から多くの来訪者を受け入れられるような、名古屋を広く発信する大規模なイベント空間とします。

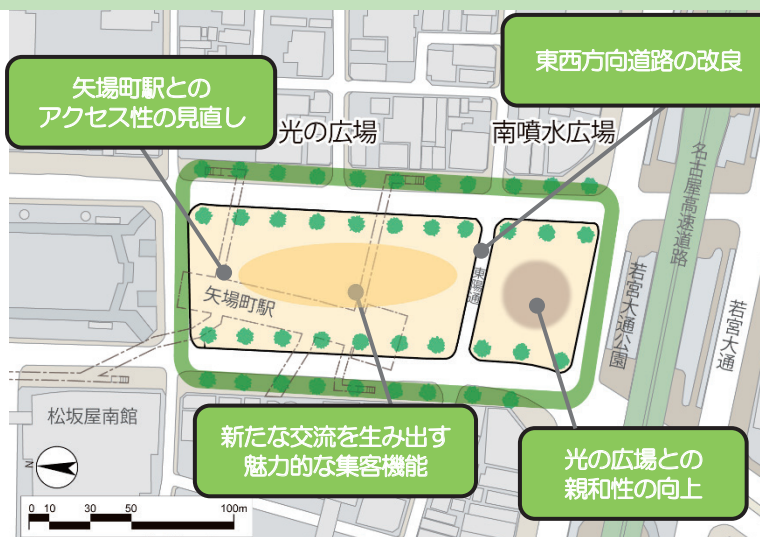
あわせて、イベント時だけでなく、日常的に訪れ自由に時間を過ごせるような普段使いできる空間を創出します。



新たな交流が生まれる多目的空間

新たな来訪者を呼び込み多様な人々の交流を促すことで、人々の出会い・交流を通じたイノベーションが創出される空間とします。

あわせて、アクセス性を見直し、駅や広場と周辺のまちとの人の流れをつなぐ空間を創出します。



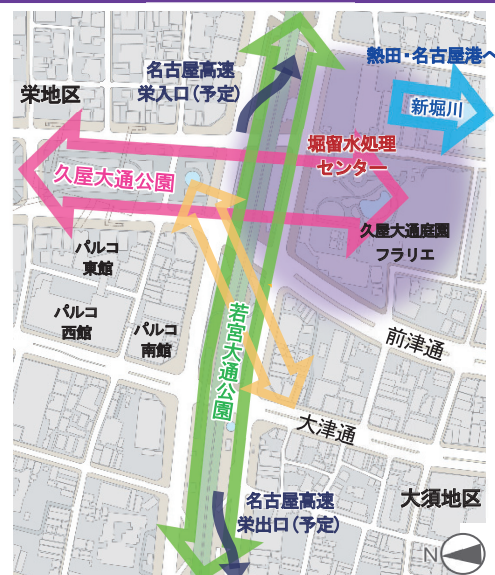
栄・大須の連携エリア

栄と大須の間の人の流れをつなげる空間

栄地区と大須地区の間の回遊性向上や、南エリアからのにぎわいの波及を図るため、久屋大通の南側における各種施策を連動させることにより、栄と大須の間の人の流れをつなげる連携エリアの形成を図ります。

【栄・大須の連携エリア付近における施策】

- 名古屋高速栄出入口によるアクセス向上の推進
- 若宮大通公園の再整備の検討
- 栄・大須の回遊性を高める施策の検討
- 堀留水処理センター上部空間等の活用の検討
- 新堀川の水辺空間としての活用の検討



管理運営の方向性

民間活力の導入などによる日常的なにぎわいづくり

- 来訪者が居心地よく過ごせる場づくりを目指し、公園の日常利用を促進
- 飲食・物販やレクリエーション利用など、多様な公園サービスの提供
- 子どもたちが日常的に訪れたいくなるような様々な遊び・学び・体験の提供



誰もが居心地よく過ごせるような公園の維持管理

- 公園の清掃や安全点検など、誰もが快適に利用できる公園の維持管理
- 草花の植え付けやライトアップなど、誰もが居心地よく過ごせる空間づくり
- 公園利用ルールの整理や公園を楽しむための仕組みづくり



安心・安全な公共空間の形成

- ユニバーサルデザインの観点から公園の使われ方を確認・改善
- 巡回パトロールや案内看板の設置など、日常的な安心・安全への配慮
- 広域避難場所としての公園の活用と災害発生時の迅速な対応



久屋大通とまちの連携の方向性

地域連携の促進による久屋大通の魅力向上

- 地域関係者と連携した、にぎわいや憩いの空間の創出
- OCSR活動（社会貢献）や寄付・協賛金等による久屋大通の魅力向上
- 効果的な情報発信や新たな担い手獲得による持続的な魅力向上



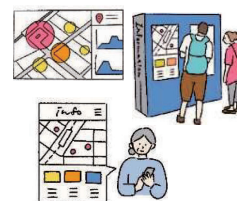
久屋大通の空間活用を起点としたまちの魅力向上

- 沿道や周辺地区と一体感のある空間形成
- デジタル技術を用いた公園と沿道の一体的な利活用による商業地の活性化
- 緑の拡充や休憩施設の設置などの沿道の利活用による地域の価値向上



データを活用した公園と沿道のまちの連携促進

- エビデンスに基づく公園管理手法による高質な維持管理
- データの利活用により得られた知見のエリアマネジメントへの応用
- データを活用した公園の魅力向上と地域の価値向上



〈 参 考 〉

久屋大通が名古屋の都心部にふさわしい統一感と個性の両立した空間になるよう、事業の各段階において有識者や専門家から提言・提案をいただきながら事業を進めていくため、久屋大通再生有識者懇談会を設置しました。

また、地元関係者で構成された各グループと意見交換会を開催するとともに、その各代表者と懇談会の構成員が意見交換する場として南エリア検討部会を適宜開催してきました。

〈久屋大通再生有識者懇談会 構成員〉

氏名	役職【分野】	備考
堀越 哲美	工学博士 【都市計画】	座長
涌井 史郎	東京都市大学環境学部 特別教授 【空間デザイン】	総合プロデューサー
今西 良共	岐阜県立国際園芸アカデミー 学長 【公園緑地】	
中村 英樹	名古屋大学大学院環境学研究科 教授 【交通】	
牧村 真史	作戦本部(株) 戦略局局长 【イベントプロデューサー】	
辻 のぞみ	名古屋短期大学英語コミュニケーション学科 学科長・教授 【観光】	平成 30 年度～令和元年度
森田 優己	桜花学園大学学芸学部 教授 【観光】	～平成 29 年度
保井 美樹	法政大学現代福祉学部・人間社会研究科 教授 【まちづくり】	～令和 3 年度

(座長、総合プロデューサーを除き五十音順、敬称略、過去の構成員は当時の役職)

〈グループ別意見交換会 構成団体(平成 29 年度～)〉

グループ名	構成
周 辺 地 上 企 業 グ ル ー プ	(株)大丸松坂屋百貨店、(株)中日新聞社、 中部日本ビルディング(株)、(株)名古屋三越、(株)パルコ
周 辺 地 下 企 業 グ ル ー プ	(株)エンゼルパーク、サカエチカマチ(株)、(株)名古屋交通開発機構
地元・まちづくり団体グループ	老松学区、大須学区、大須商店街連盟、錦三地区の都市景観をよくする会、 栄学区、栄東まちづくりの会、栄ミナミまちづくり(株)、久屋大通発展会
イベント主催者グループ	(株)エフエム愛知、(株)CBC テレビ、(株)CBC ラジオ、(株)ZIP-FM、中京テレビ(株)、 テレビ愛知(株)、東海テレビ放送(株)、東海ラジオ(株)、名古屋テレビ放送(株)
商 店 街 グ ル ー プ	名古屋商店街組合連合会

皆様の意見をお寄せください。



久屋大通（南エリア）再整備構想（案）について、
ぜひ皆様のご意見をお寄せください。

募集期間：令和7年1月20日～2月18日

案内配布：市ウェブサイト・区役所情報コーナー・図書館など

提出方法：郵送、ファックス、または電子メール

市ウェブサイト：<https://www.city.nagoya.jp/jutakutoshi/page/0000181920.html>



久屋大通(南エリア)再整備構想(案)

令和7年1月

名古屋市 住宅都市局

リニア関連都心開発部 都心まちづくり課

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

TEL 052-972-2778・2746 FAX 052-972-4171

MAIL a2768@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp



この事業を含む栄地区まちづくりプロジェクトは、本市ウェブサイトでご覧いただけます。

栄地区まちづくり

検索

久屋大通（南エリア）再整備構想（案） に対するご意見

以下の様式をご利用のうえ、郵便・FAX・電子メールのいずれかの方法により
下記までお送りいただくか、直接持参してください。

募集期限 令和7年2月18日（火）まで

提出先 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
名古屋市住宅都市局リニア関連都心開発部都心まちづくり課（市役所西庁舎3階）

F A X 052-972-4171 **電子メール** a2768@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp

住 所	
氏 名	
【ご意見の内容】	

- 電話または来所による口頭のお申し出につきましては、受け付けできません。
- ご記入いただいた個人情報は、この意見募集の目的の範囲内で利用します。これ以外での目的では利用いたしません。
- 皆さまからのご意見に対しましては、直接個別の回答はいたしませんので、ご了承ください。
- お寄せいただいたご意見につきましては、後日、本市の考え方とあわせて公表する予定です。

お問い合わせ先 名古屋市住宅都市局リニア関連都心開発部都心まちづくり課
TEL：052-972-2778・2746